

一般財団法人渋谷区観光協会
「Shibuya Vegan Friendly 公認ロゴマーク」使用に関する規程

(趣旨)

第1条 本規程は、一般財団法人渋谷区観光協会（以下「当協会」という。）が発行する「Shibuya Vegan Friendly 公認ロゴマーク（以下「Shibuya Vegan Friendlyマーク」）」の使用の際に必要な事項を定めるものである。

(使用の原則)

第2条 「Shibuya Vegan Friendlyマーク」を使用する者は、原則として本規程に基づき予め当協会の承認を得なければならない。

(使用の申請)

第3条 「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用を希望する者は、使用申請書（別紙様式1）を当協会に提出し、その承認を得るものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、この限りではない。

- (1) 報道機関が報道目的で使用する場合。
 - (2) その他当協会の活動への理解、普及に寄与するものとして当協会が認める場合。
2. 当協会は、前項の規定による申請の内容が次の各号のいずれにも該当しないと認められる場合は使用を承認するものとする。
- (1) 当協会の品位を傷つけ、または傷つける恐れのあるとき。
 - (2) 当協会の求める使用方法に従わないとき。
 - (3) 自己の商標や意匠とするなど、独占的に使用する、又は使用する恐れのあるとき。
 - (4) 法令又は公序良俗に反し、又は反する恐れのあるとき。
 - (5) 特定の個人、政党または宗教団体を支援し、又は公認しているような誤解を与え、又は与える恐れのあるとき。
 - (6) 使用目的が明らかでないとき。
 - (7) 当協会の求める承認内容に該当しないとき。
 - (8) その他、当協会が「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用について不適当と認めるとき。

(使用上の遵守事項)

第4条 「Shibuya Vegan Friendlyマーク」を使用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 別添の「ガイドライン【Shibuya Vegan Friendly】公認ロゴマーク」に基づき、正しく表示すること。
- (2) 当協会が承認した用途にのみ使用し、本会の指示する使用条件に従うこと。

(使用の期限)

第5条 承認された「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用期限は、当協会が個々の承認案件ごとに定めるものとする。

(認定の基準)

第6条 「Shibuya Vegan Friendlyマーク」を使用する者は、当協会が次に掲げる認定の基準を満たしてなければならない。

- (1) 肉、魚、卵、乳製品、ゼラチン等の動物性食材が不使用であること。
- (2) アレルギー特定原材料7品目（乳・卵・小麦・そば・落花生・えび・かに）が不使用であること。
- (3) コンタミネーションの可能性がある場合は必ず明示し、口頭でも確認を取っていること。
- (4) 飲食店の場合、上記条件に当てはまるメイン料理を常時提供していること。

(承認内容の変更)

第7条 「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用をする者は、使用承認の内容について変更しようとする場合は、変更申請書を当協会にあらかじめ提出し、その承認を得なければならない。

2. 当協会は、前項に規定する申請書を受理した場合は、その内容を審査する。
3. 当協会は、当該変更が適当と認められる場合、その変更を承認する。

(承認内容の取消)

第8条 当協会は、「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用が本規程及び承認内容に違反していると認められる場合は、使用条件を変更し、又は使用承認を取り消すことができる。

2. 当協会は、前項の規定により承認を取り消された者に対し、当該承認に係る「Shibuya Vegan Friendlyマーク」の使用停止を求める等適切な措置をとることができる。
3. 当協会は、承認を得ずに「Shibuya Vegan Friendlyマーク」を使用している者又は使用しようとしている者に対して、使用停止及び使用に係る物の回収を求める等適切な措置をとることができる。
4. 取消し等に伴う費用は使用者の負担とする。

(損失補償等の責任)

第9条 当協会は、「Shibuya Vegan Friendly公認ロゴマーク」の使用を原因とする事故及び標章の使用に係る損失補償等に対しては、一切の責任を負わない。

(附則)

1. 本規程は令和2年10月1日より施行する。

以 上